



図 2. 脳卒中啓発動画（発症時対応編）ラベル



図 3. 脳卒中啓発動画（発症時対応編）キャプチャー画像



命の鍵を握っているのは
そばにいる、あなたです。

こんな症状が突然現れたら

「脳卒中」 かもしれません。

一刻も早く救急車を。

◆ 片方の手足の麻痺やしびれ、
顔の麻痺

◆ 立てない、歩けない

◆ 片方の目が見えない物が二つに見える、
視野の半分が欠ける

◆ ロツが回らない言葉が出ない、
人の言うことが理解できない

◆ 継続したことのない
激しい頭痛がする

脳卒中の予防と患者・家族の支援をめぐって
公益社団法人
日本脳卒中協会
JSA The Japan Stroke Association
Tel:06-6629-9000 <http://jsa-web.org/>

症状は、他にもあります。詳しくは、HPまで。 [日本脳卒中協会](#)

民間から、公共法団40年

AC
JAPAN

ACジャパン(有限)は、公益社団法人日本脳卒中協会(以下「協会」)の依頼に基づき、本広告の制作・発行を行っています。協会の活動の発展に努めます。

図 4. ポスター
(日本脳卒中協会制作)

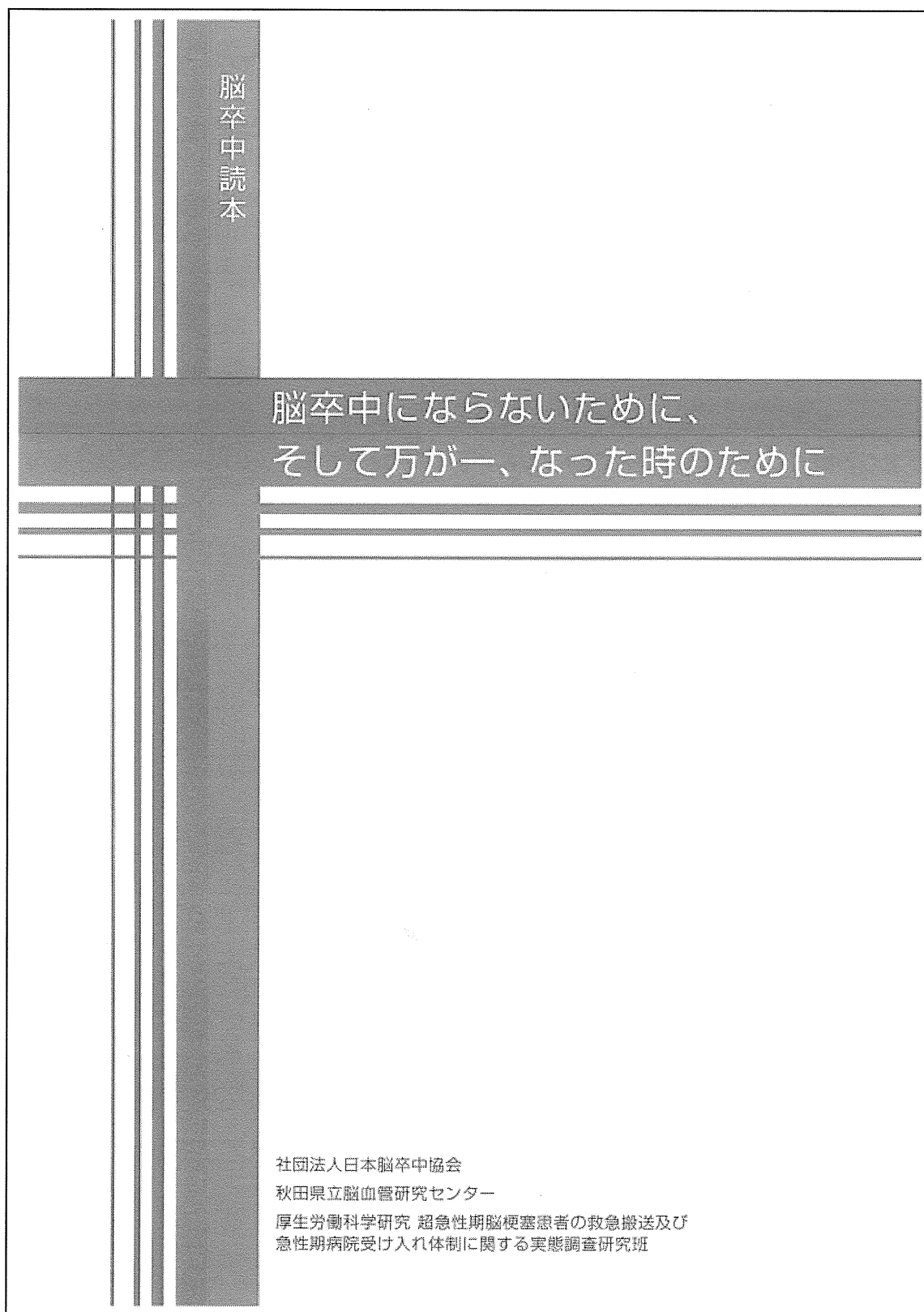


図 5. 脳卒中読本

(日本脳卒中協会、秋田県立脳血管研究センター、厚生労働省科学研究費補助金事業「超急性期脳梗塞患者の救急搬送及び急性期病院受け入れ体制に関する実態調査研究」研究班制作)

何かへん……おかしいな……
もしかして……

脳卒中 …!?

Check! FAST!!

Face 顔の麻痺

顔の片側が下がる
ゆがみがある

うまく笑顔が
作れますか?

Arm 腕の麻痺

片腕に力が入らない

両腕を上げたまま
キープできますか?

Speech ことばの障害

……それで……
えーと……
……ね……

ことばが出てこない
るれつが回らない

短い文がいつも通り
しゃべれますか?

救急車は
大げさよね……
とりあえず
様子を見て……

NO!!

脳卒中は治療の
遅れが命にかかわる
病気です!

1つでも症状が
出ていれば 脳卒中の
可能性大!

Time 発症時刻

8時です!!

119

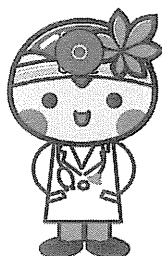
症状に気づいたら
発症時刻を確認して
すぐに119番を!!

大切な人を守るのは
そばにいるあなた!

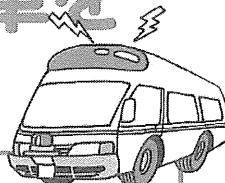
作成：栃木県保健福祉部 健康増進課 (☎028-623-3096) 栃木市役所藤岡総合支所 健康福祉課
監修：国立循環器病研究センター イラスト/デザイン 中空朋美氏 ※ポスターデザイン・イラストレーションの
商用目的での無断使用・転載は禁止します。

図 6. チラシ及びポスター：FAST

(平成 24 年度循環器病研究開発費「新しい脳卒中医療の開拓と均てん化のためのシステム構築に関する研究」研究班、栃木県保健福祉部健康増進課制作)



「脳卒中かな」と思ったら 一刻も早く救急車を 呼びましょう!



早期受診で、命を救い、後遺症を減らせます!

特に、脳梗塞発症直後に用いることで後遺症を軽減できるt-PA静注療法*は、発症3時間半以内に病院に到着しなければ、受けることができません。

お年寄りには症状が分かりにくく、マヒ等を強く訴えないこともしばしばあります。「脳卒中かな?」と思ったらすぐ救急車を呼びましょう。

脳卒中を疑って救急車を呼ぶ場合の症状は?

●ロレツが回らない、言葉が出ない、他人の言うことが理解できない



●力はあるのに立てない、歩けない、フラフラする



●片方の手足・顔半分のマヒ・シビレが起こる(手足だけ、顔だけの場合もあります)



●片方の目が見えない、モノが二つに見える、視野の半分が欠ける

●経験したことのない激しい頭痛がする



とちまるくん

症状に気づいて、救急車を呼ぶのはあなた。
大切な人の命と生活のために、ためらわずに呼びましょう!

*t-PA静注療法とは、t-PAという薬を静脈注射して血栓を溶かす治療法です。発症後4時間半以内でないと受けられず、病院到着後準備に約1時間かかるので、約3時間半以内に病院に到着しないと受けられません。

監修: (株)日本脳卒中協会 作成: 栃木県保健福祉部健康増進課 (☎028-623-3096)

栃木県

100 このマークは、この冊子の印刷に100%の再生紙を使用しています。

図 7. チラシ: 脳卒中かな

(日本脳卒中協会、栃木県保健福祉部健康増進課制作)

脳卒中予防 十か条

栃木弁篇

これ守っとこれ いいあんばいになっから



財団法人日本脳卒中協会栃木県支部

1

したっけ
高血圧から
治すっぺ

手始めに 高血圧から 治しましょう

2

糖尿病
ほっといたら
えんがみるよ

糖尿病 放っておいたら 悔い残る

3

不整脈
見つかったくれ
すぐ受診

不整脈 見つけ次第 すぐ受診

4

予防には
タバコを止めんと
しゃああんめ

予防には タバコを止める 意思を持って

5

アルコール
控えめは薬
過ぎたら毒だんびゃ

アルコール 控えめは薬 過ぎれば毒

6

高すぎる
コレステロールも
早くめっけよ

高すぎる コレステロールも 見逃すな

7

ごはん時
塩分・脂肪を
控えるといかんべ

お食事の 塩分・脂肪 控えめに

8

体力に
合った運動
つづけっぺ

体力に 合った運動 続けよう

9

万病の引き金に
なっかんね
太りすぎ

万病の 引き金になる 太りすぎ

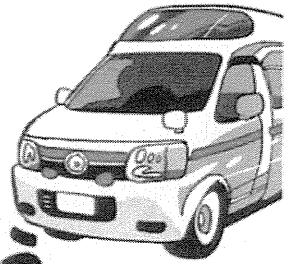
10

だいじけえ？
脳卒中
起きたらすぐに
病院行くべ

脳卒中 起きたらすぐに 病院へ

図 8. 脳卒中予防十か条
(日本脳卒中協会制作)

脳卒中が疑われたら すぐに医師の診断を受けましょう。



☎️ ⇒ “かかりつけ医” または “119番” へ

脳卒中では以下のような症状が突然起こります

- ▶ 片方の手足・顔半分の麻痺・しびれが起こる
(手足のみ、顔のみの場合もあります)
- ▶ ロレツが回らない、言葉が出ない、他人の言うことが理解できない
- ▶ 力はあるのに、立てない、歩けない、フラフラする
- ▶ 片方の目が見えない、物が二つに見える、視野の半分が欠ける
- ▶ 経験したことのない激しい頭痛がする



〈かかりつけ医の電話番号〉*日ごろからメモしておきましょう*

監修：



社団法人

日本脳卒中協会 東京都支部 高木 誠

The Japan Stroke Association

図9. ステッカー
(日本脳卒中協会制作)

脳卒中 早期受診を啓発

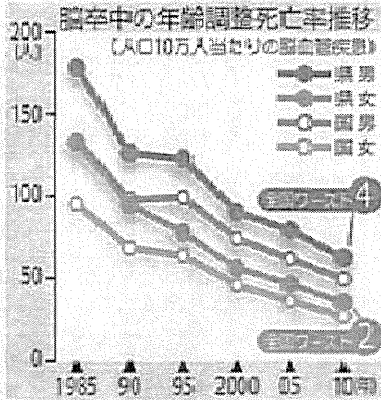
全国初の全県プロジェクト

10月から8カ月集中

公開講座や授業でも

長年にわたり全国ワースト水準となっている本県の脳卒中死亡率の改善に向け、専門医らでつくる日本脳卒中協会と県医師会、県が共同で10月から来年5月までの8カ月間、大規模な啓発プロジェクトを展開する。脳卒中発症時の対応について、医療機関や学校などを通じて啓発資料を全県に配布。さらに8月で専門医による公開講座や中学生対象の授業を行う。脳卒中に関する都道府県規模の啓発プロジェクトは全国初の試みという。

(青木友里)



脳卒中は発症から2〜3時間以内に専門的時間以内に専門的な医療治療を始めることが有療機関に到着し、その効とされる。県の2010年の調査によると、発症から3時間以内に受診した真因の脳卒中患者は29%にとどまっている。

プロジェクトは症状の早期発見と受診を県民に促す狙い。主に県が県内全域での啓発と関係機関との連絡調整を担う。県医師会や医療機関向けの啓発を実施。県教委は中学生に対し、親や自父母が発症した場合、すぐに救急車を呼ぶな

どの対応ができるよう中学校に啓発を依頼する。啓発用パンフレットやDVDなどは、同協会などが無償提供する。

期間中は、新聞、テレビ、ラジオなどを活用し、県内全域で集中的な広報活動を展開する。さらに県民、真岡、

小山、栃木、下野、茨木、市貝、壬生の8市町では、住民対象の公開講座などを重点的に行う計画。

厚労省研究班はプロジェクトの前後に、脳卒中の症状についての県民の認知度などを調査し、啓発活動の効果と比較検証する。日本脳卒中協会は「脳卒中対策は、予防と発症時の対応に関する啓発が第一。県民に直感できるような頑張るため、ご協力をお願いしたい」と呼び掛けている。

図 10. 2012年7月18日の下野新聞(朝刊)の記事

**脳卒中は
時間との
勝負!!**

**顔・腕・言葉
異常が出たら
救急車!!**

顔
Face
にこり笑って
ください
「アース」を
着けてください

腕
Arm
手のひらの上に
両手をあが
けてください

言葉
Speech
今日は言葉が
あいとあつて
ください

時間
Time
急いで行動しよう!
(ACT F.A.S.T)

脳卒中? 「顔」「腕」「言葉」で直ぐ受診
“119番” または “専門病院” へ。

日本脳卒中協会栃県支部ホームページより引用
URL: <http://plaza.umin.ac.jp/stroke/>

**TOCHIGI
BREX**
リンク栃木ブレックス
#15 竹田 謙

みんなで減らそう脳卒中

公益社団法人
日本脳卒中協会
JSA The Japan Stroke Association
大阪市阿倍野区阿倍野筋1-3-15 共同ビル4階 ☎06-6629-7378



図 11. バスケットボールの試合で配布したチラシ
(日本脳卒中協会制作)



図 12. バスケットボールの試合での脳卒中キャンペーン

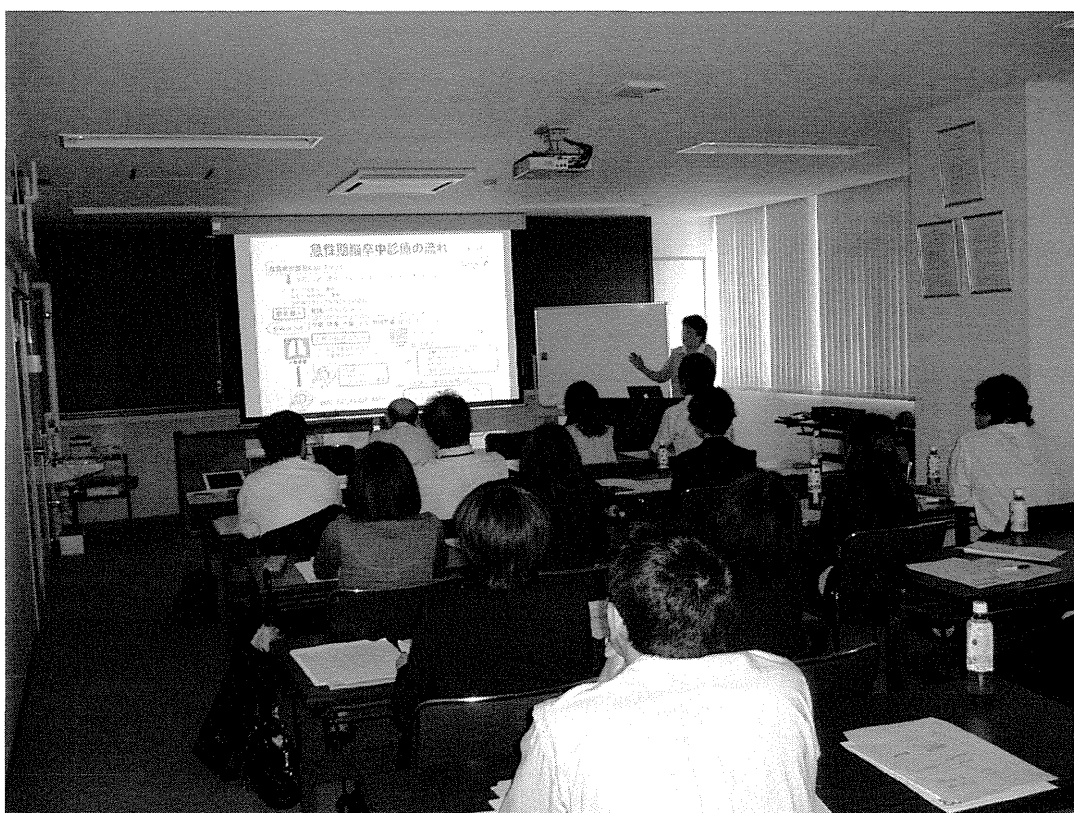


図 15. 中学校での脳卒中に関する授業の研修会

表 1. 派遣講師による授業を行った中学校の学年・クラス数・人数・保護者の有無

	実施日	学年	クラス数	人数	保護者
中学校 1	2012/10/5	3	9	303	なし
中学校 2	2012/10/10	1	5	167	なし
中学校 3	2012/10/11	3	4	118	なし
中学校 4	2012/11/2	3	4	116	なし
中学校 5	2012/11/7	3	1	31	なし
中学校 6	2012/11/15	1	1	35	なし
中学校 7	2012/12/13	2	1	21	なし
中学校 8	2012/12/14	全学年	6	175	あり
中学校 9	2013/1/15	1	5	165	あり

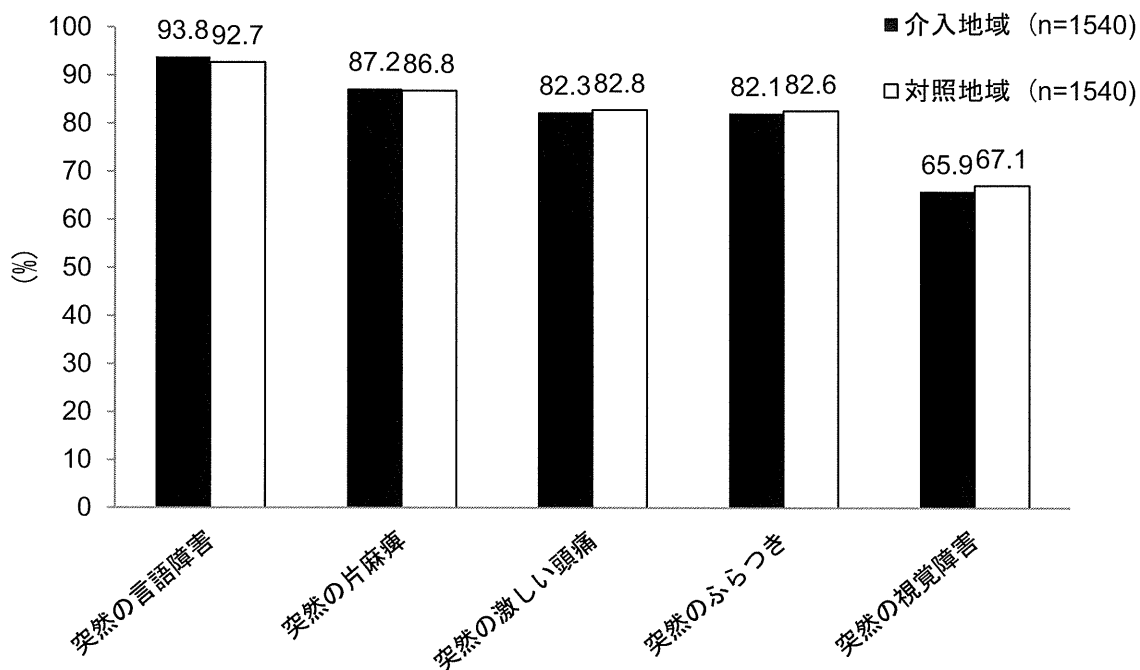


図 16. 介入地域と対照地域の脳卒中発作時症状の認識：全体

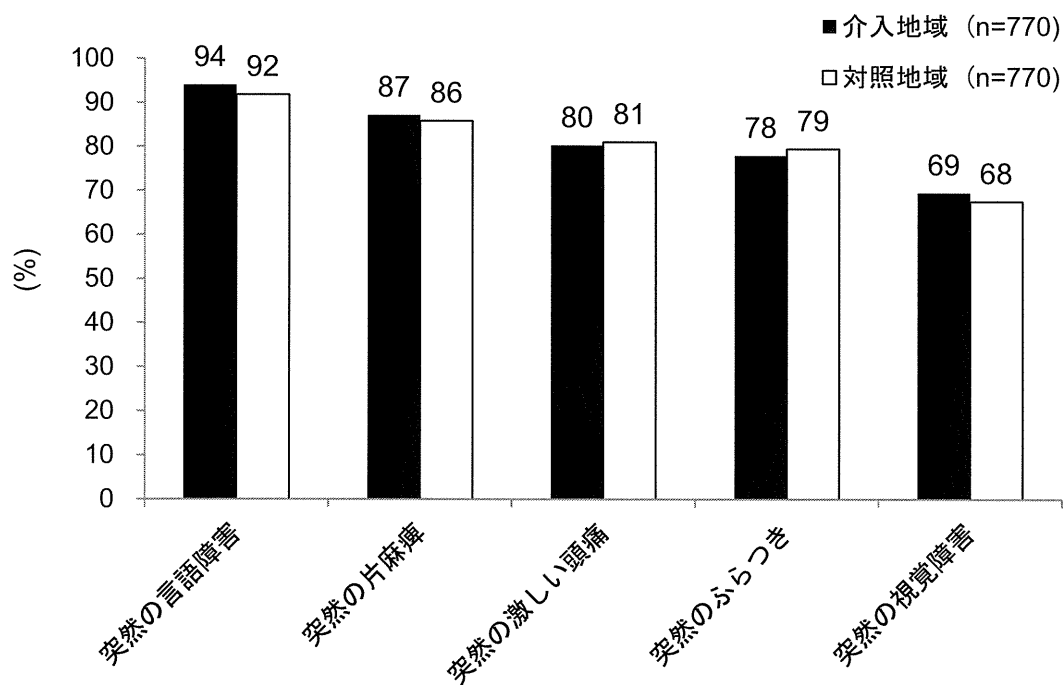


図 17. 介入地域と対照地域の脳卒中発作時症状の認識：男性

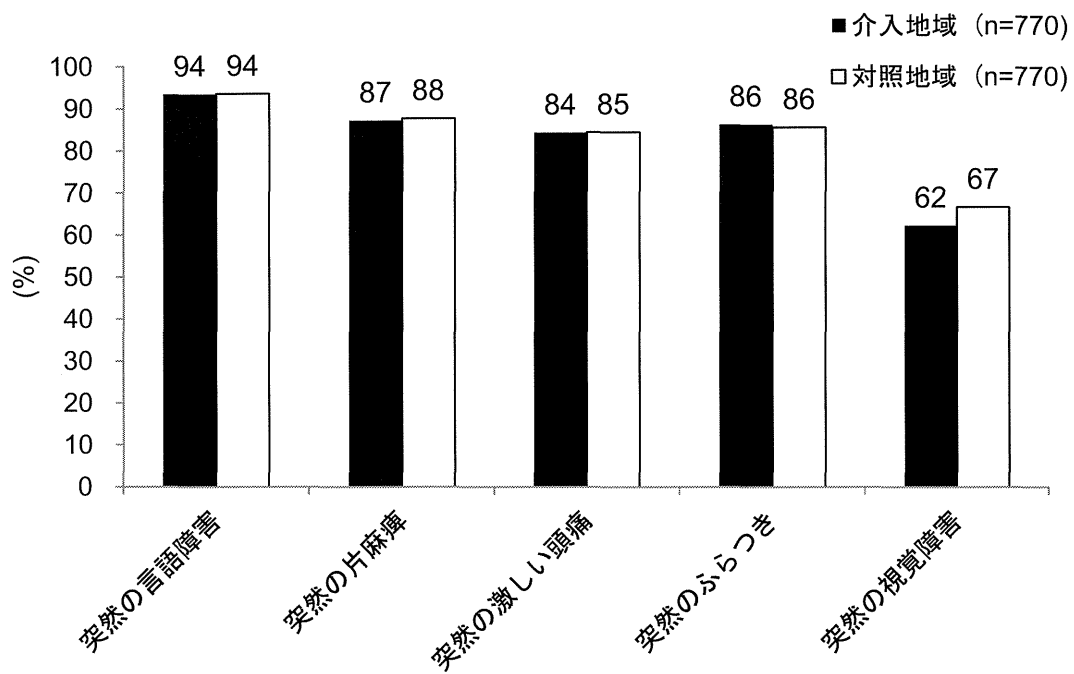


図 18. 介入地域と対照地域の脳卒中発作時症状の認識：女性

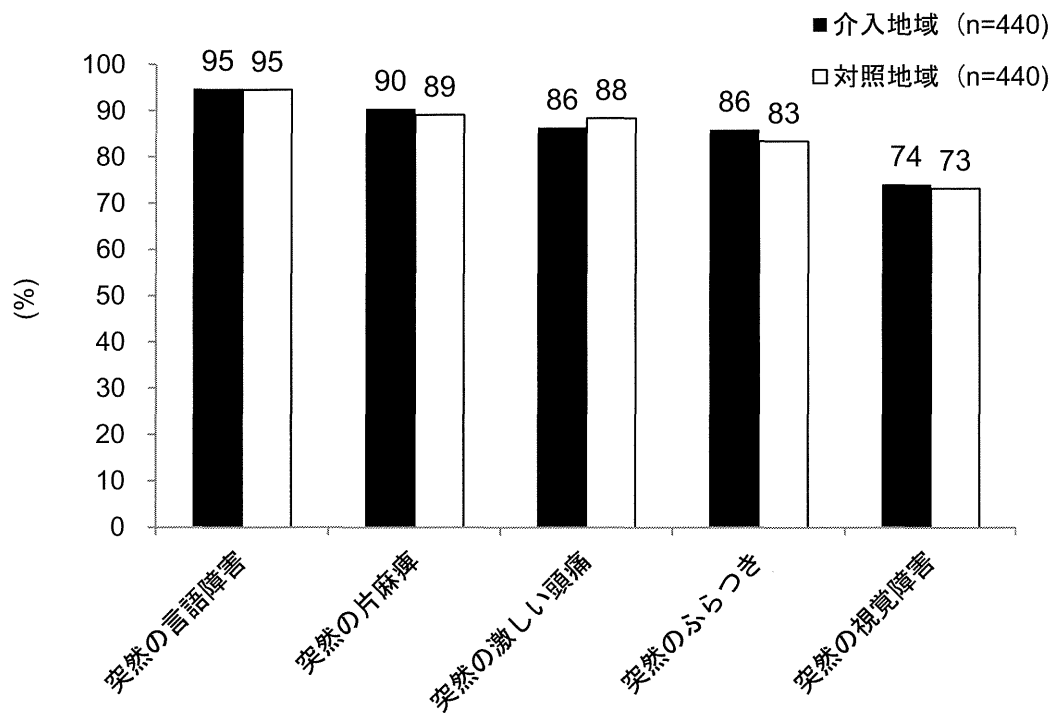


図 19. 介入地域と対照地域の脳卒中発作時症状の認識：40-49 歳

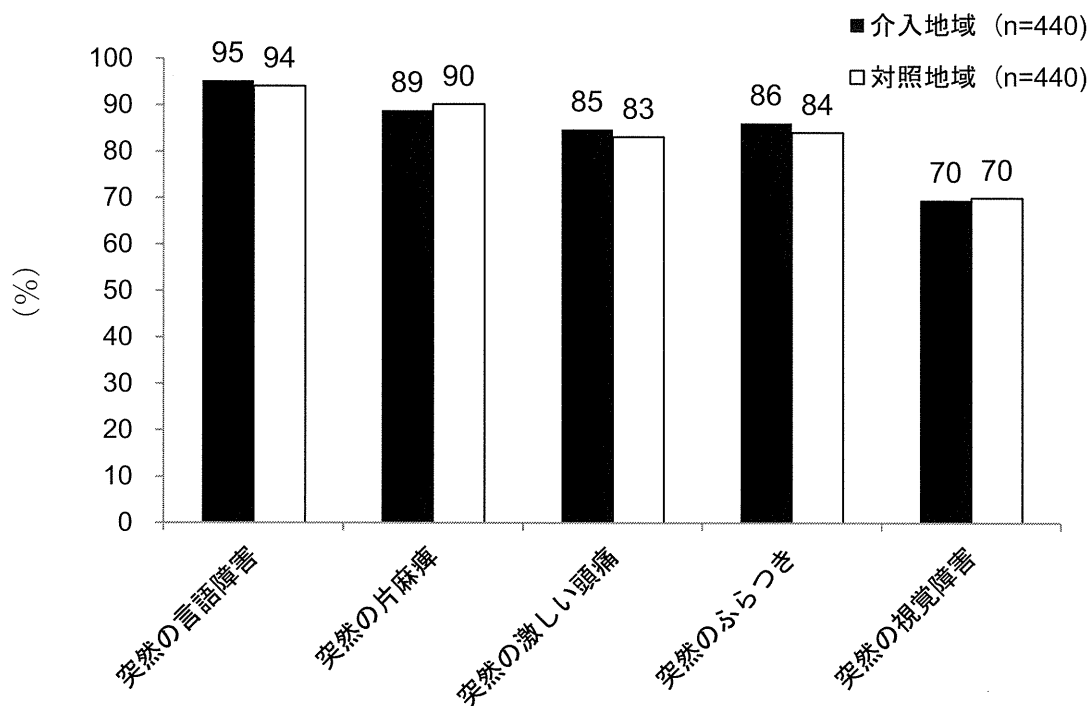


図 20. 介入地域と対照地域の脳卒中発作時症状の認識：50-59 歳

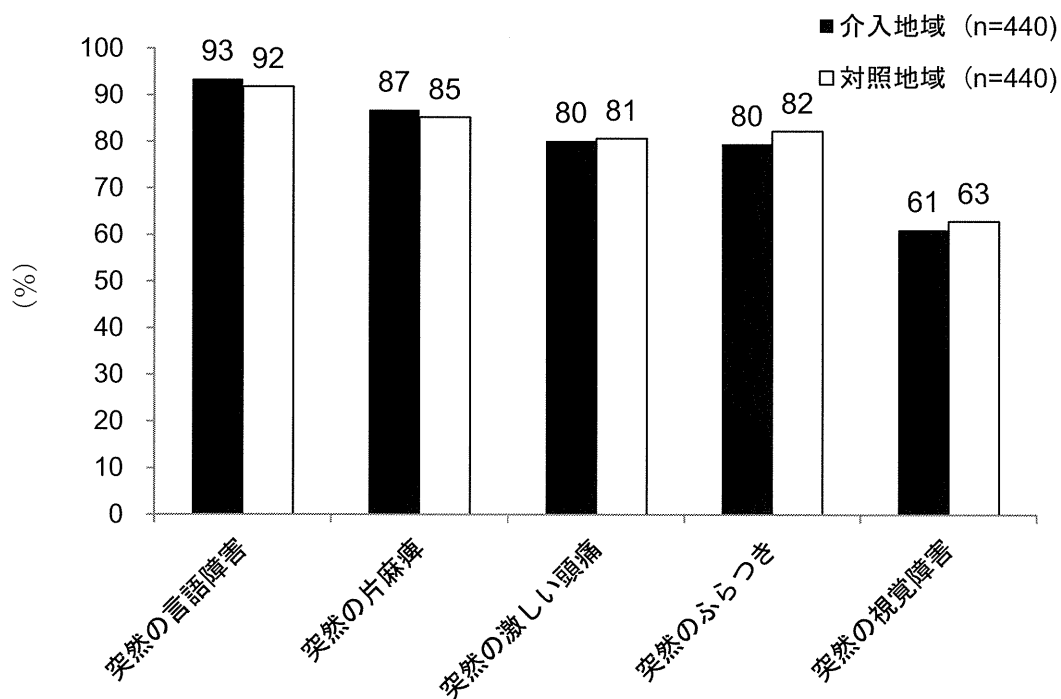


図 21. 介入地域と対照地域の脳卒中発作時症状の認識：60-69 歳

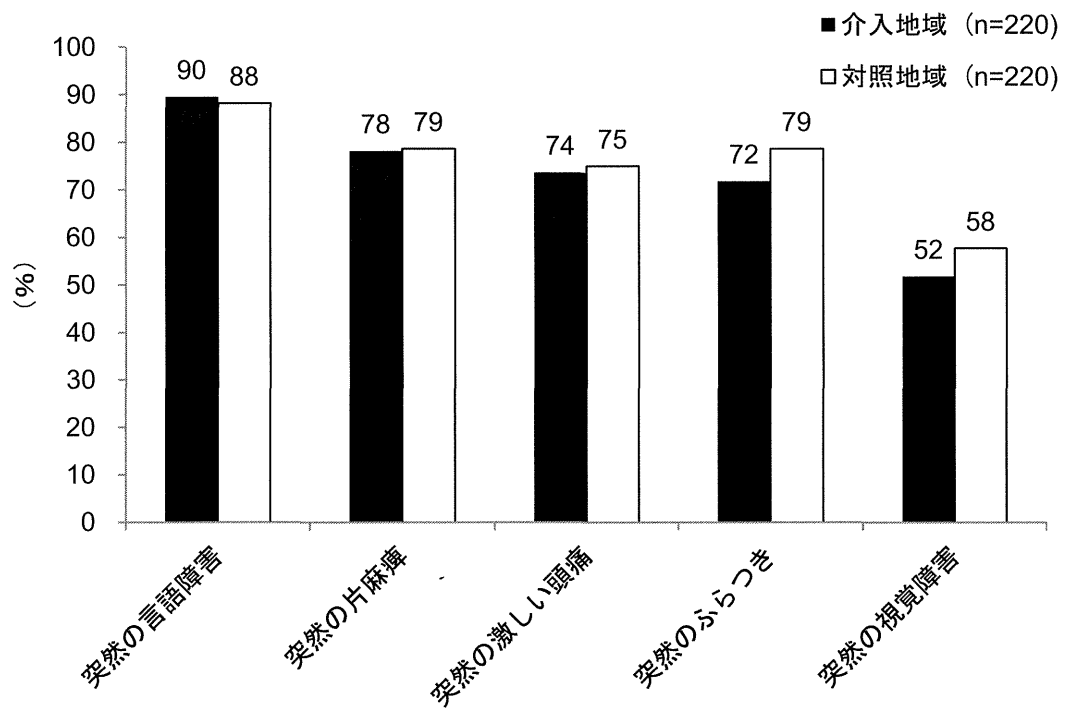


図 22. 介入地域と対照地域の脳卒中発作時症状の認識：70-74 歳

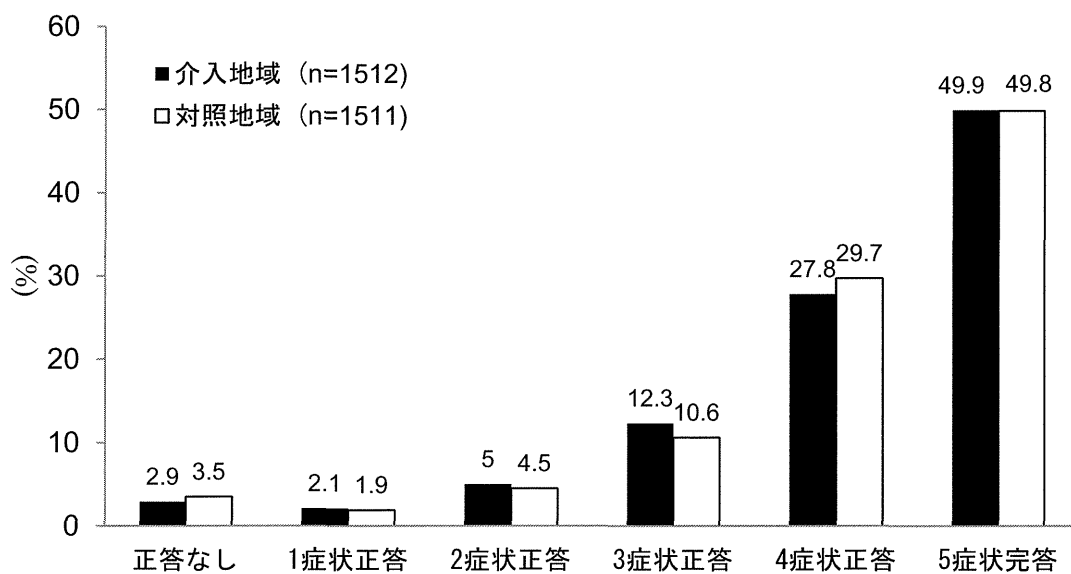


図 23. 介入地域と対照地域の脳卒中 5 症状完答割合(10 肢選択者除く)：全体

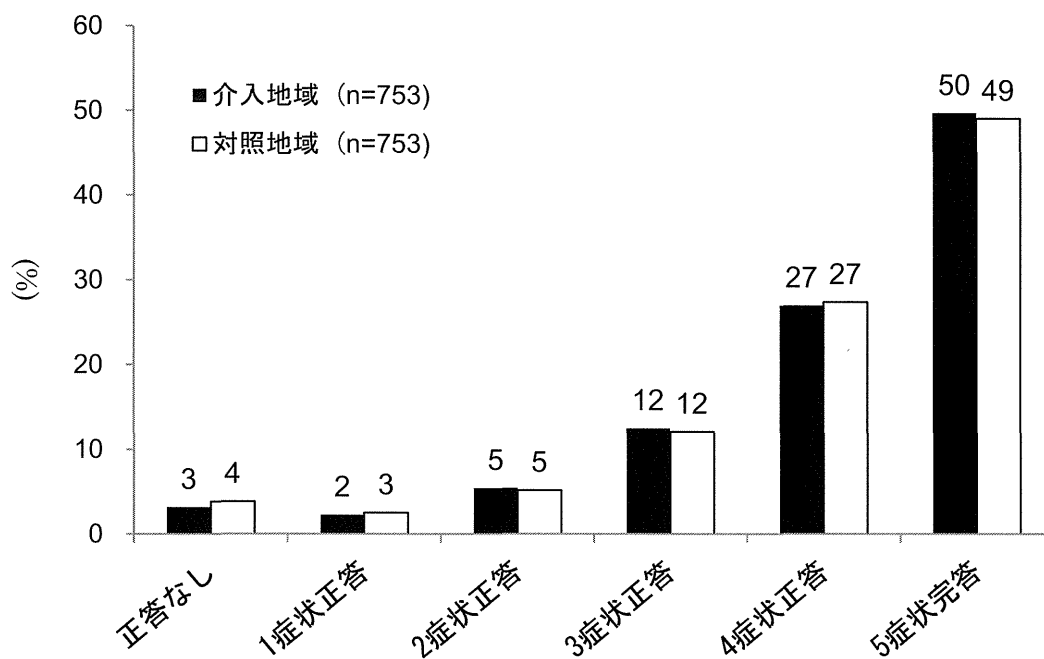


図 24. 介入地域と対照地域の脳卒中 5 症状完答割合(10 肢選択者除く) : 男性

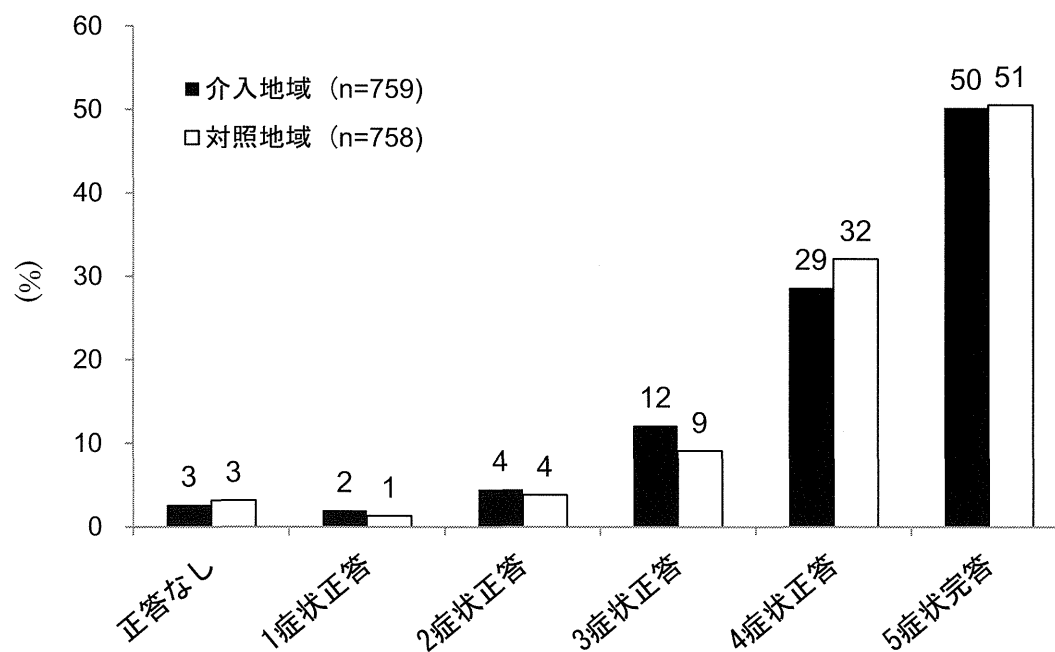


図 25. 介入地域と対照地域の脳卒中 5 症状完答割合(10 肢選択者除く) : 女性

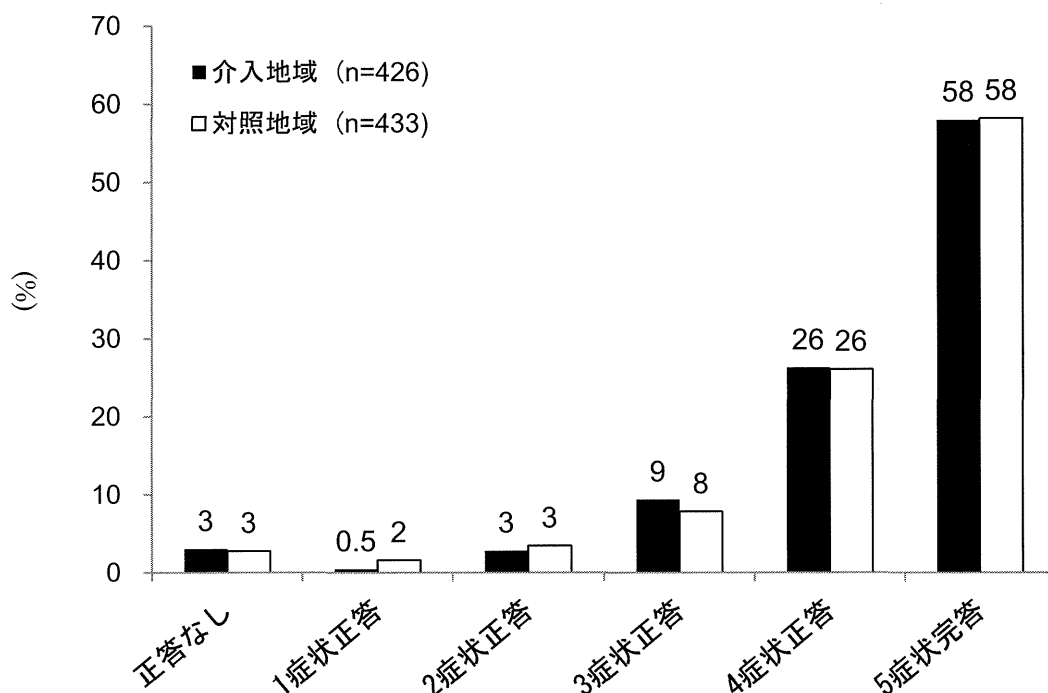


図 26. 介入地域と対照地域の脳卒中 5 症状完答割合(10 肢選択者除く) : 40-49 歳

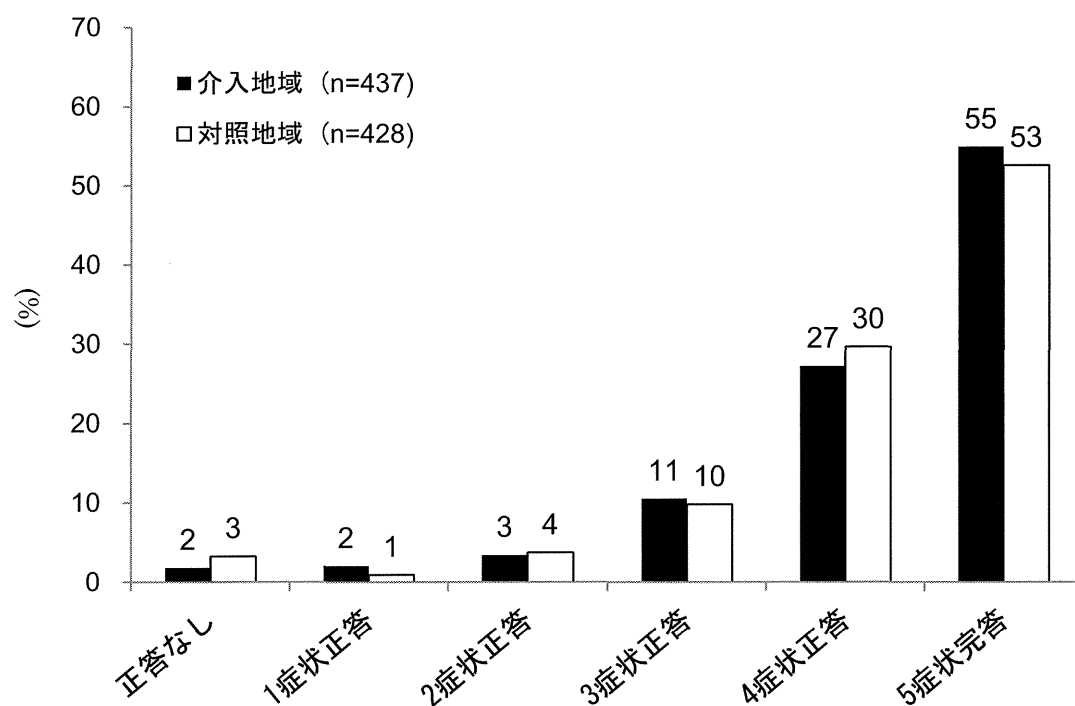


図 27. 介入地域と対照地域の脳卒中 5 症状完答割合(10 肢選択者除く) : 50-59 歳

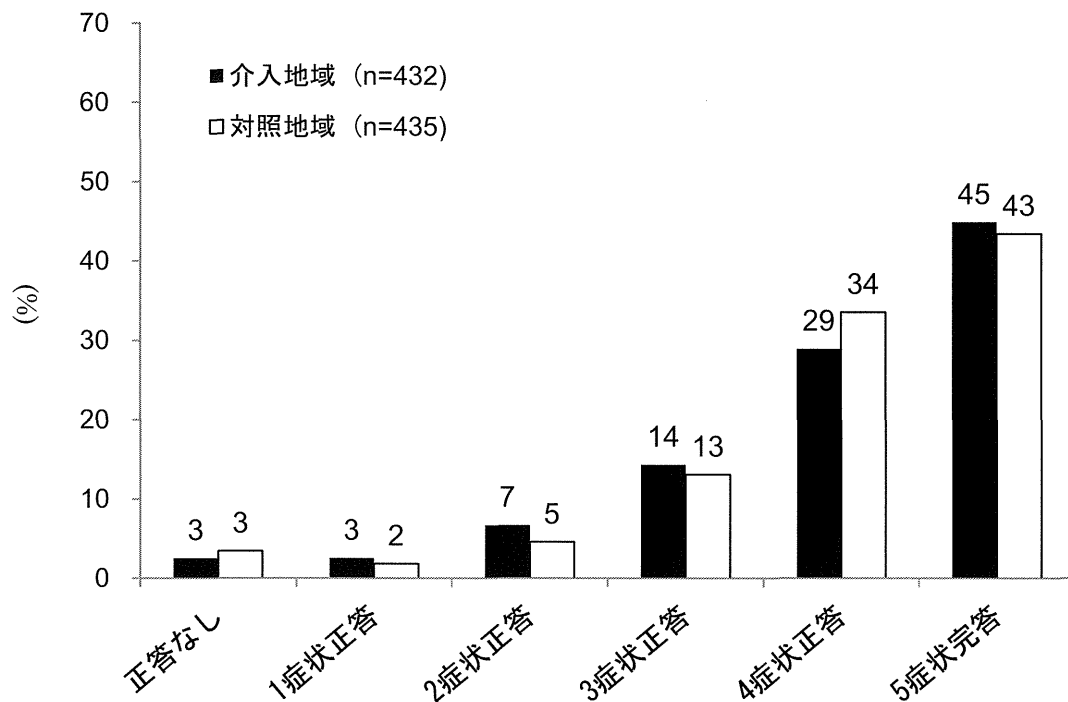


図 28. 介入地域と対照地域の脳卒中 5 症状完答割合(10 肢選択者除く) : 60-69 歳

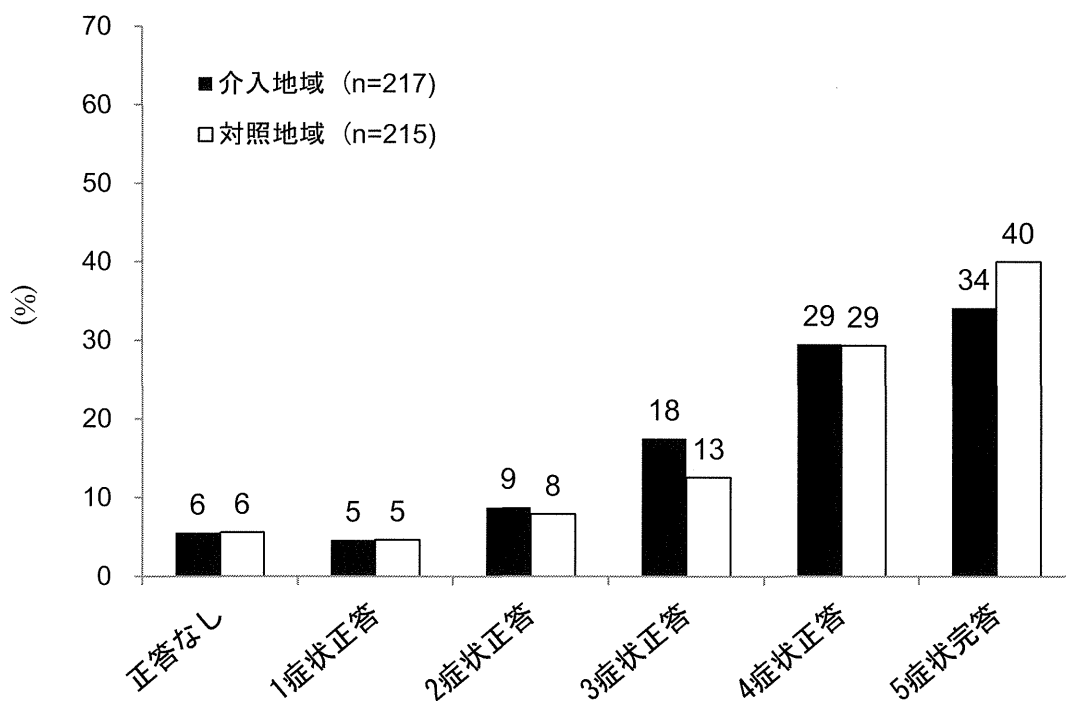


図 29. 介入地域と対照地域の脳卒中 5 症状完答割合(10 肢選択者除く) : 70-74 歳

介入地域と対照地域の脳卒中発症時の対応

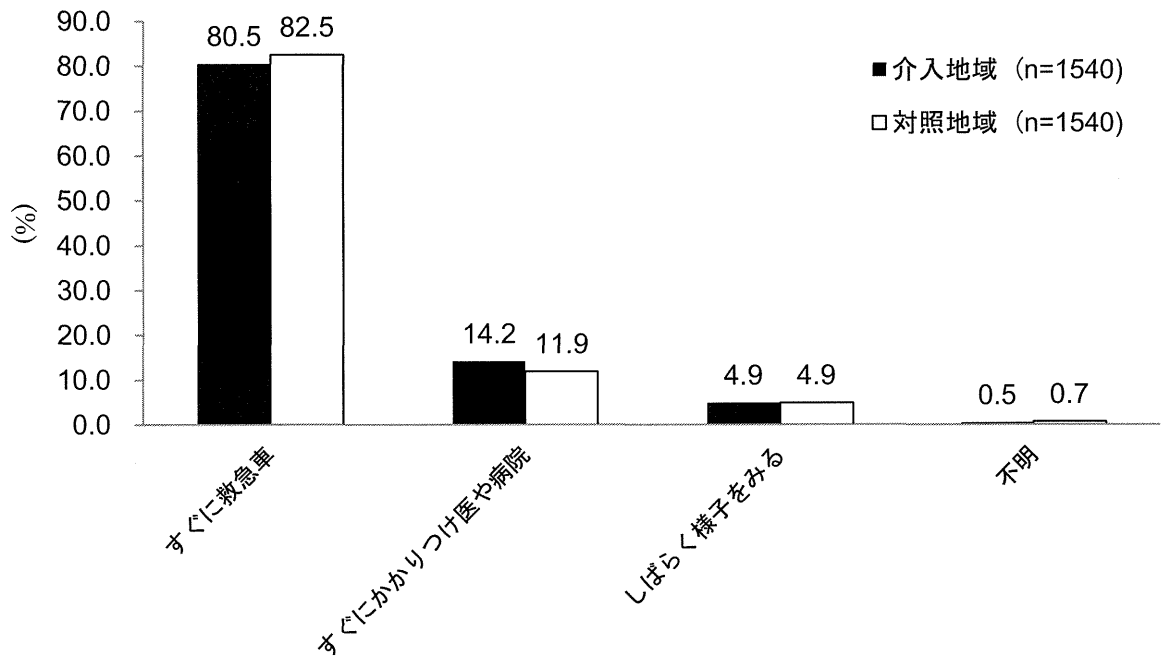


図 30. 介入地域と対照地域の脳卒中を疑った時の対処行動：全体

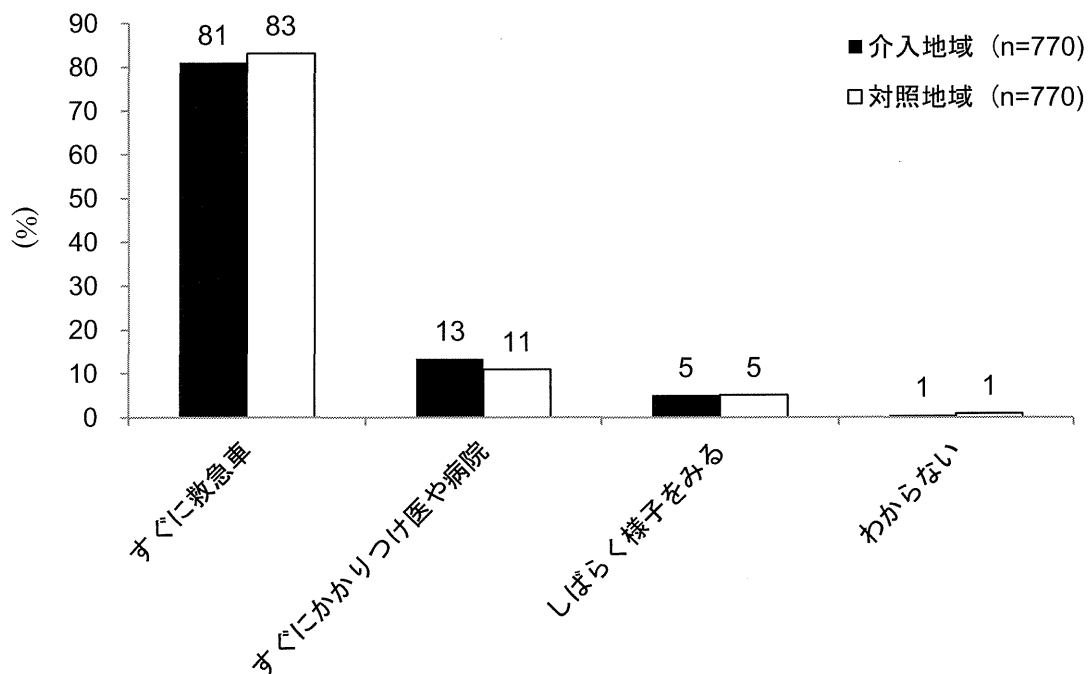


図 31. 介入地域と対照地域の脳卒中を疑った時の対処行動：男性